

平成 30 年 12 月 10 日  
輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

「安定運用の日におけるシステム障害訓練」を実施しました

当社は、平成 22 年 12 月 10 日に NACCS のシステム全てが停止するという極めて大きなシステム障害を発生させたことにより、ご利用者様をはじめ関係の皆様にご迷惑とご不便をお掛けしたことから、毎年 12 月 10 日を「安定運用の日」と定め、システム障害訓練を実施しているところです。

本年は、本日（12 月 10 日）、平日中に NACCS の全オンラインサービスが利用不可となる大規模システム障害が発生したとの想定で障害対策本部を設け、当社と契約ベンダーとを電話会議システムにより接続した会議の開催、バックアップセンターへの切替時の連絡体制及び手順確認に重点をおいた訓練を実施しました。

当社は、「24 時間・365 日のシステムの安定稼働とお客様へのサービス向上」を最優先として業務に取り組んでいます。システムの安定稼働のため日々の点検や基本動作の確認は勿論のこと、定期的にシステムの総合点検を実施することで、システム障害の発生を未然に防ぐ努力を重ねておりますが、万一システム障害が発生した場合に備えて、全社員が参加し、このような訓練を実施しているところです。

国際貿易と国際物流に不可欠なシステムを維持・運用しているという自覚と責任感をしっかり持ち、「24 時間・365 日」システム障害を絶対に発生させない、お客様にご迷惑やご不便をお掛けしない、ということを常に念頭に置いて業務に精励してまいります。

**【連絡・問合せ先】**

輸出入・港湾関連情報処理センター（株）  
総務部総務課 古口 卓哉  
（電話）044 - 520 - 6233



障害対応訓練中に指示を出す服部社長



障害対策本部の様子